

3. ティアオンの伝説

昔、ケソン州の小さな町に、年取った金持ちの女性が住んでいました。彼女は豊かな富を持っていましたが、親切で、同胞に対して援助をしていました。特に、彼女の周りの貧しい人々に。彼女は彼らにお金を貸してあげたり、食べ物や薬を与えていました。事実、彼女は自分の与えられるものは何でも与えていました。

その老女の親切さのために、共同体の人々は愛することを習い、彼女を大変尊敬していました。すべての人は、彼女への尊敬の印として、彼女を「ティア」と呼んでいました。

親切な心に加えて、彼女もやはり信仰深い人でした。毎日、彼女は町にある教会へミサを聞きに行っていました。教会へ行くとき、彼女はいつもかわいがっている牛に乗って行きました。人々は、親切なその婦人が牛に乗って行くのを喜んで見ていました。彼らは、彼女が牛に乗っているのを見るのになじんできて、いつでも、牛の音が聞こえると、彼らはティアが近くを通っていることを知るのでした。

「ティアが行っているぞ！」と彼らはお互いに知らせ合うのです。彼らは老女に手を振って、そして彼女もそれに返すのです。

何年も過ぎて、金持ちの老女は援助を続けていました。人々は、彼女に敬意を払う時が来たと悟りました。彼らは、自分たちの町を彼女とその牛にちなんで名づけることに同意しました。そして、彼らは自分たちの町を「ティアオン」と呼びました。それは、彼らが老女を呼ぶ名前と彼女の牛から聞こえてくる音を組み合わせたものです。

今まで、その老女がおこなってきた多くの援助の業がティアオンの人々にいまだに覚えられています。

練習問題

新しい言葉の学び

各問いに、はい と いいえ で答えなさい。各イタリックの言葉の意味を理解しているなら、質問に正しく答えられるでしょう。

1. wealthy な男は、金持ちですか？
2. あなたの町は、community ですか？
3. religious な人は、教会へ行きますか？

3. ティアオンの伝説

4. favorite なペットをあなたは好きで、良く世話をしますか？
5. あなたはゲームを見て delight なら、ゲームを見て楽しんでますか？

段落の中心の考えを知る

あなたの神に1から6まで番号を振りなさい。各段落の中心的な話題を拾い出しなさい。あなたの紙に話題の文章を書き写しなさい。

第1段落

- a 年取った裕福な女
- b ティアオンの町は、どのようにしてその名前を手に入れたか？

c ケソン州

第2段落

- a 老女はいろんな方法で人々を助けた。
- b 人々は、女性の親切を感謝した。
- c 老女は人々に服を与えた。

第3段落

- a 老女と牛
- b 人々は老女に対する彼らの尊敬を表したくなかった。
- c 人々は老女を愛することを学んだ。

第4段落

- a 老女もまた信仰が深かった。
- b 人々は彼女の牛を笑いものにした。
- c 牛は走って逃げた。

第5段落

- a 人々は教会へ行くことに決めた。
- b 老女は人々に彼女の牛を与えた。
- c 人々は彼らの町の名を老女と彼女の牛からとることにした。

第6段落

- a 人々はもはや老女のことは忘れた。
- b 人々は、まだ老女のことを覚えている。
- c 老女は行ってしまった。

判断を下し、意見を述べてください。

1. もし、年取って金持ちの女性が、彼女の町の人々を助けなかったら、何が起こっていたでしょう？
2. 他の人々に親切を示すには、金持ちになる必要があるでしょうか？
3. 金持ちだが、自分勝手な人に対して、あなたの考えを書いてください。
4. わたしたちはそれぞれ、わたしたち自身の方法で他者を助けられます。どのようにしてこれができるか、例を示してください。
5. あなたは、人々が彼らの町の名前をつけるのに、老女と彼女の牛に敬意を表して、賢明に行っただと思いますか？